

銀漢亭日録

伊藤伊那男

2月16日(水) ▼伊那北高校同期の三水会10人。阪西敦子さん誕生日。サポーターからシャンパン差入あり。洋酔一門来店。

2月11日(金) ▼雪、御徒町・吉池に買出し。14時、発行所にて4月号用「いのちのうた」座談会。谷岡健彦、西原舞、中村絃子、こしだまほ、森濱直之、司会・武田編集長。あと「三幸園」にて親睦会。紹興酒ばんばん空く。途中退散。そのあとも飲み続け、かつ句会もしたという。終日雪。

2月12日(土) ▼10時、発行所にて運営委員会。13時、九段上集会室にて「銀漢本部句会」42人。終つて「さくら水産」にて親睦会。女子だけの句会「十六夜句会」からバレンタインのチョコいただく。

2月13日(日) ▼高幡不動尊にて「春耕新年俳句大会」。盛会。畠中とほるさんなど久々。島田ヤスさんから、栃木県の郷土料理「しもつかれ」沢山いただく。参道の蕎麦屋にて「次会」「天狗」にて二次会。

2月14日(月) ▼同人評など。店は2月誕生を祝う句会。主役は阪西敦子、橋本有史さん。16人で句会。途中より雪。積り始める。あとダンス、雪合戦と大騒ぎ。
2月15日(火) ▼午後、発行所。武田、川島、馬場龍吉さん打合せに顔出す。「天為」橋本有史さんの「句」句会11人。若手多し。

2月20日(日) ▼長女の家でのんびり過す。蟹鍋など。

2月21日(月) ▼真砂年さん「湯島句会」を一週間間違えて来店。客少なく、22時に店閉め、恵子、いづみ、展枝、谷岡さんと餃子屋。

2月22日(火) ▼13時から発行所にて第一回「銀漢萩句会」スタート! 「萩」の方7名、銀漢から花果、大和さん他5名の計12人。「草樹会」の加藤国彦氏5名、学士会館での句会あと寄つてくれる。「天為」派来て突然立つたままの句会。こしだまほの4月号巻頭を耳にした「天為」金グループよりシャンパン差入れあり。まほ「私、帰りたくない」。

2月23日(水) ▼平、真砂年、うさぎ、麒麟さんらの定例勉強会。奥は「春耕神保町句会」10人来店。BSテレビ「酒場放浪記」の吉田類さん・派来店。類さんわざわざエゾ鹿の燻製を土産に持ってきてくれる。

2月24日(木) ▼久重凜子さん、昨日、第回「早蕨」句会を開催したとの報告あり。「沖」の広渡敬雄氏友人松本氏と来店。客少なく22時閉める。

2月25日(金) ▼堀井より子さん、「栄川」の極上酒持参してくれる。発行所を案内する。発行所にて「金星句会」。「天為」の対馬、小石さん来店。対馬さん編集長務めて丁度10年と。閉店後、洋酒バーにて乾杯。結局3時まで。

2月26日(土) ▼14時より、日本橋「鮨の与志喜」にて「縺句会」。男だけの句会だが、今回、土肥あき子さんゲスト。

椿模様の和服での来場に皆大喜び。句会あと兼題に出た飯蛸の煮付、めひかりなどで小酌。あと握り。「ITALIA」で土肥さんを囲んで禪次、柚口、洋酔、松山氏と「次会」。その他で「日」。

2月27日(日) ▼確定申告の書類まとめ。星雲集・競詠欄選句その他で「日」。
2月28日(月) ▼前夜より雨、午後雪。高遠の黒河内さんより、齊、蕗の薹、山葵の葉、酒など宅急便で届く。本人も来京し「湯島句会」に参加。本日、出句88人。

2月17日(木) ▼発行所3月号発送作業。表紙草色の良い仕上り。「銀漢句会」終つて17人来店。

2月18日(金) ▼客まばら。谷岡さんとゆっくり話す。後半、混むが売上げ追いかず。

2月19日(土) ▼「俳句」4月号の「俳人スピット」欄へ8句と短文。昨日まで「銀漢」4月号用の小生執筆全部終了。ただしすぐ5月号用の選句稿を編集長より持たされる。休養の日。長女の家へ。

2月20日(日) ▼長女の家でのんびり過す。蟹鍋など。

2月21日(月) ▼真砂年さん「湯島句会」を一週間間違えて来店。客少なく、22時に店閉め、恵子、いづみ、展枝、谷岡さんと餃子屋。

2月22日(火) ▼13時から発行所にて第一回「銀漢萩句会」スタート!

「萩」の方7名、銀漢から花果、大和さん他5名の計12人。「草樹会」の加藤国彦氏5名、学士会館での句会あと寄つてくれる。「天為」派来て突然立つたままの句会。こしだまほの4月号巻頭を耳にした「天為」金グループよりシャンパン差入れあり。まほ「私、帰りたくない」。

出席46人。信州の鰻、黒河内さんから到来の齊のおひたし、豚汁など。

3月1日(火) ▼山田真砂年、土肥あき子、西村麒麟さんなど。冷たい雨。全体に客少なく…。

3月2日(水) ▼早い時間から繁忙。伊那から小池百人君来京。加藤恵介、大野田好記、北原泰明君集まる。「月の匣」水内主宰、祐森編集長など。発行所で如月句会あり終わって5人来店。

3月3日(木) ▼「運河」同人評送付。13時ドコモのアンテナ設置。

発行所にて「十六夜句会」、唐沢静男君ゲスト、女性に囲まれて嬉しそう。7人。

3月4日(金) ▼「雲の峰」同人会長高野清風氏の誘いで歌人石上露子についての講演会を如水会館にて聞く。講師は松本和男氏。講演を聞きながら松本氏が

昔前高名な経済、株式評論家であつたことを思い出した。露子については60年来温めてきた研究という。感銘。たまたま隣席の方と名刺交換したら、何と同郷駒ヶ根市の出身で、私の父の診療を受けたことがあるという。俳句を趣味にしているといふ。森岡義久氏。小池百人君から塩鳥賊、蚕のさなぎ煮(これは手強いぞ)など届く。小沢麻結さん久々来訪。